

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ、（株）港湾新聞社、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス、（株）マリタイムデーリーニュース社

「海上輸送利用のガイドライン」の更新について ～中国地方における定期航路の最新の就航状況等を反映～

中国地方国際物流戦略チームは、令和2年6月より、海上輸送の特徴やメリット、中国管内の定期航路の就航状況等の情報を「海上輸送利用のガイドライン（以下、ガイドライン）」として取りまとめ、公表しています。

このたび、定期航路の就航状況やセールスポイントなどの情報を更新しました。

＜主な更新内容＞

広島港における東南アジア航路新規就航、水島港における新規の支援制度（コンテナの大口継続利用補助）等を反映

「海上輸送利用のガイドライン」の概要

海上輸送の特徴やメリット、中国管内の定期航路の就航状況等を掲載

別冊資料の概要・掲載内容

①中国管内各港の内航定期航路情報

・寄港地リスト、問い合わせ先情報（取扱品目・対応可能な輸送手段・集荷可能エリア・セールスポイント等）を船舶代理店等の事業者に取り組み掲載

②中国管内各港の荷主向け支援（インセンティブ）制度

掲載場所：<https://www.pa.cgr.mlit.go.jp/kokusai/attempt/butsuryu/>



【参考】中国地方国際物流戦略チームは、関係機関相互の密接な連携により、地域の実情に応じた国際物流のボトルネックの解消と、効率的な新しい物流システムの構築を目指すことを目的に、産学官の関係者で構成された組織で、物流業界の広報活動等にも取り組んでいます。

＜問い合わせ先＞ ＜中国地方国際物流戦略チーム事務局＞

中国地方整備局港湾空港部 TEL：082-511-3928（直通）（平日・昼間）

クルーズ振興・港湾物流企画室長 早本 慎也 課長補佐 坂上 美穂